

平成19年度 総会資料

非営利活動法人 ふうしすてむ

~ 目次 ~

1. 収支決算書
2. 財産目録
3. 事業報告
4. 貸借対照表

財産目録

平成19年3月31日

特定非営利活動法人 ふうしすてむ

(単位:円)

科目・摘要	金額		
資産の部			
1流動資産			
現金	20,867		
普通預金			
伊予銀行宮西支店	4,626		
伊予銀行問屋町支店	4,174		
伊予銀行問屋町支店	100		
伊予銀福祉口	1,166		
四国労働金庫宮西支店	10		
通常預金			
郵便局振替口座	0		
松山問屋町郵便局	12,551		
流動資産合計		43,494	
2固定資産			
車輛運搬具	1,280,025		
固定資産合計		1,280,025	
資産合計			1,323,519
負債の部			
借入金	200,000		
流動負債合計		200,000	
2固定負債			
負債合計			200,000
正味財産の部			
当期正味財産増加額	-569,912		
前期繰越正味財産	1,693,431		
正味財産合計			1,123,519

平成18年度 特定非営利活動法人ふうしすてむ事業報告書

1. 研修事業

定期勉強会

- 4月23日 定期勉強会「Wordで作るチラシと名刺」
- 5月21日 「えひめ地域ITリーダー」による情報通信月間行事
Power Pointで作る「旅日記スライドショー」
- 6月4日 「えひめ地域ITリーダー」による情報通信月間行事「インターネットのイロハ」
- 9月23日 地域ITリーダーによる「パソコン何でも相談室」
- 10月7日 「心を打つチラシ製作」講習会
- 10月14日 地域ITリーダーによる「パソコン何でも相談室」
- 11月18日 地域ITリーダーによるパソコン何でも相談室
- 11月24日 東京大学先端科学技術研究センター「ムービー塾」
- 12月16日 地域ITリーダーによる「パソコン何でも相談室」
- 1月17日 地域ITリーダーによる「パソコン何でも相談室」
- 1月20日 地域ITリーダーによる「パソコン何でも相談室」

実務研修事業

イ) 講習会関係

- 4月16日 社会福祉事業研究開発基金助成事業「ホームページ作成技術者養成2次講座」
- 4月28日から5月12日 年賀寄附金助成DOS/V パソコン組み立て講習会
- 5月11日 日本財団助成事業ビデオ編集実務研修
- 6月6日から20日
年賀寄附金助成、印刷レイアウト技術者養成事業1期「ワードによる印刷レイアウト」
6月24日から7月15日
年賀寄附金助成、印刷レイアウト技術者養成事業2期「イラストレーターを使った印刷レイアウト」
- 7月2日から30日 えひめ地域ITリーダー養成講座
- 7月21日から31日 日本財団助成事業アフターエフェクト講習会
- 8月7日から11日
年賀寄附金助成、印刷レイアウト技術者養成事業3期「インデザインを使った印刷レイアウト」
- 8月12日から13日 日本財団助成事業、ビデオ編集(検査・インデックス)講習会
- 8月21日から25日
年賀寄附金助成、印刷レイアウト技術者養成事業3期「フォトショップを使った印刷レイアウト」
- 9月6日から27日 社会福祉事業研究開発基金助成事業 インターネット初級講座
- 10月3日から12月21日
県立松山高等技術専門校受託「知識技能習得科IT基礎マルチコース」
- 10月29日 年賀寄附金助成事業 言語講習会
- 11月10日から18日 日本財団助成事業 画像処理技術者養成事業
- 12月19日 ジョブカフェ「愛Work」講習会「就職に向いての心構え」
- 1月9日 日本財団助成事業、ビデオ編集実務研修開催
- 1月16日 DVD編集実務研修開催
- 1月22日から24日 年賀寄附金助成事業、FLASH講習会

ロ) 実務関係

- ・DVD編集は引き続き事業を継続。
- ・ビデオ編集への展開を図ったが人材面で実現できなかった。
- ・「障害者在宅就業でインターネット関連事業開拓のための技術修得と就業の実践」事業を「まつやまNPOサポートセンター」との共同で行い15件の製作を行った。
- ・CAD・住宅改修相談事業は実績がありませんでした。
- ・プログラミング事業は、プログラミンググループの人員確保が出来ませんでした。
- ・パソコン修理・メンテナンス事業は見るべきものがありませんでした。
- ・印刷技術者の養成事業は受講者の一般就業(喜ばしいことなれど)と意識などの課題を残し、十分な人材が確保でき
- ・砥部焼企業との協働事業は、砥部焼陶板の写真焼き付けを行った。砥部町地元との共同ということで3月に「障害者と就業」の講演会を後援した。
- ・在宅重度障害者対象の講師派遣では、受講者がDVD編集事業に2名参加がなりました。1名は引き続き支援を予定

2. 在宅事業

パソコンボランティア活動

- 3月25日 視覚障害者パソコンボランティア研修参加
 - 9月10日 国立療養所入所者へのパソコンボランティア活動
- パソコンボランティア技術の習得が難しいためか慢性的な人手不足になっており、現在数名で対応中。

3. 広報事業

- 8月5日6日 第39回全国手話通訳問題研究集会支援活動(松山大学)

9月 3日 まつやまNPO祭り

10月21日から22日 松山市主催みんなの生活展2006出展

10月31日 ボランティアに興味のある大学生とNPOの交流会参加(愛媛大学)

毎月、会員向けの「ぶうしす通信」を発行できたほか、「ぶうしすてむ便り」と題した一般向けの活動広報機関紙の配

4. 交流事業

9月30日から10月1日 きょうされん全国大会参加

11月30日 NPO法人JMACSに於いて従業員対象のパソコン講習会

3月 6日「赤い羽根共同募金」による難聴児訓練支援機器の贈呈

松山ろう学校に寄贈したハーフミラーボックス(両端の二つの箱)

宇和ろう学校に寄贈した鉄道模型ほか

5. 就労支援事業

5月 8日 2005年に愛媛県の「夢提案」に提出し、その後市町村に移管された重度障害者在宅就労促進特別事業(バーチャル工房)は松山市障害者福祉課の担当者との話し合いを行ったが進展無し。

・障害者在宅就業ネットワーク「マニファクチャーBU」を中心に障害者在宅就業に関する事業を継続

・愛媛県高等職業訓練校の研修を受託し8名の卒業生を出した。

・まつやまNPOサポートセンターや砥部焼観光センター等との共同事業を行った。

・「日本財団」、「社会福祉事業研究開発基金」、「日本郵政公社年賀寄付金」、「コープ愛媛福祉活動基金」、「四国労働金庫」の助成金を頂き各種の就業を目指した講習会や実務研修を行った。

・一般就労者として受講者や支援者から8名の方を出した。

6. その他、本法人の目的を達成するために必要な事業

愛媛県NPO支援貸事務所および砥部作業所を有効に活用してゆく。

平成18年度貸借対照表

科目		金額		科目		金額	
資産の部				負債の部			
1. 流動資産				流動負債			
現金	20,867			短期借入金	200,000		
普通預金	10,076			固定負債			
通常貯金	12,551			正味財産の部			
		43,494		前期繰越正味財産	1,693,431		
				当期正味財産増加額	-569,912		
2. 固定資産				流動負債合計		200,000	
車両				負債の部合計			
流動資産合計						1,123,519	
	1,280,025			正味財産の部合計			
固定資産合計		1,280,025		計			
合計		1,323,519		合計		1,323,519	